

# 春から夏にかけて意気高く！

## 第6回常任理事会報告

第6回常任理事会が、4月10日(火)午後2時から、県平和委員会事務室で開催されました。議題は①東海第二原発廃炉のとりくみ ②5.3憲法フェスティバル ③県平和委員会20周年記念のとりくみ ④仲間づくり ⑤定期大会の準備等を協議しました。

### 大きく成功!!

#### 「さよなら原発4.1 in いばらき県民集会」

短期間のとりくみとなりましたが、多くの県民に待ち望まれたこの集会は、各地で平和の会・平和委員会が中心になり、新婦人の会や九条の会、労働組合等の仲間とともに、美和・緒川、大宮、内原・友部、土浦(大型バス3台)、石岡、笠間、池貝、鹿行(潮来、鹿嶋、神栖、鉾田の各市ごと)、結城、水戸西、筑西、守谷、取手、竜ヶ崎、つくば、古河等で実行委員会を結成し、賛同者や参加者を募り、成功の原動力となりました。

実行委員会は若い人たちが中心になり、チラシ・ポスターの作成だけでなく、HPを立ち上げ、ツイッター等では、1,000人を超える人たちがアクセスし、運動の広がりを作りだす力となりました。また農業・漁業・教育・労働・自治体・医師会・宗教・政党等広く声を集めるなど、新しい形の運動を展開しました。集会でもリレートークなど、各地で草の根的に運動を進める人たちの切実な声も、感動のなかで共有されました。関東近県から大型バスによる参加も10台以上を数え、当日の参加者は、主催者発表で3,100人でした。また多くのマスコミが記事として取り上げたことも大きな収穫でした。

### これからが重要！自治体請願(陳情)と

#### 「東海第二原発廃炉」署名

### 17万人分(累計)を提出

#### =第3回は6万9,165人分=

4月11日、「東海第二原発廃炉署名」第3回提出は、4月11日に実施し、69,165人分(県平和委員会は1,149人分)提出しました。累計で17万1,916人分になります。今回も知事が出席しなかったため、提出前に抗議行動を行いました。

また、自治体への「東海第二原発を廃炉に」請願(陳情)は、県議会を含む45自治体のうち、39自治体に提出(11自治体は平和の会・平和委員会と確認)されました。その結果、11

自治体(25%)で採択され、さらに前進しました。地域から廃炉を迫るため、6月議会に向けた更なる取り組みが必要です。

### 県民集会の力を「5.3憲法フェスティバル」成功へつなげよう

今年の「5.3憲法フェスティバル」で、平和委員会は米軍基地撤去、普天間基地をめぐるとりくみを中心とした「沖縄問題」と、「さよなら原発」の2つのテントに責任をもちます。2,000人規模の参加を目標意にします。賛同金は一昨年と同じ、個人：1,000円(200口)、団体：3,000円(35口)を確認しました。各平和の会・平和委員会は団体賛同し、さらに個人賛同者を10人確保できるよう取り組みを進めましょう。

### 県平和委員会20周年記念行事

#### =概要が決まりました=

- (1) とき 2012年7月21日(土) 午後2時から
- (2) ところ 「グリーンパレス石岡」 ・参加費 3,000円
- (3) 内容 ・式典(60分) ・レセプション(120分)
- (4) 参加人数 ・会 員：100人~120人 ・他団体：30人程
- (5) 費用 ・名刺広告を募る。個人1,000円(1口)  
団体3,000円(1口)  
記念品を進呈する
- (6) その他 ・パンフ(リーフ)を1500部作成する。

### 仲間づくりは「声かけ」から

#### =100人のあたらしい仲間を=

県事務局が行った各平和の会・平和委員会へのオルグはまだ1件で、非常に少ない状況です。地域での役員会等の会議を開催に、事務局を呼んで下さい。1月から10名に仲間を迎え、大会以後47人となりました。

定期大会は 6月17日(日)  
青少年会館で開催!!

大会準備のため、第7回常任理事会(5月13日(日))、第4回理事会(5月27日(日))を開催します。各平和の会・平和委員会は、年間(4月~3月)の活動をまとめます。

### 「4.1」から「5.3」へ

#### 5.3憲法フェスティバル 宣伝行動 4月7日

4月7日午前10時から、水戸駅北口から大工町へかけてのメインストリートの商店街、駅南の商店街、茨城大学近辺の商店に対して、ポスターの展示のお願いとチラシ配布。

午後1時~2時に水戸駅南北両駅頭において、ハンドマイクによる宣伝とチラシ・ポケットティッシュの配布を行いました。

実行委員会を構成する各団体から延べ28名が参加、ポスター掲示お願い96枚・ポケットティッシュ950個・チラシ500枚を配布しました。



### 平和新聞

2012年4月15日(日曜日)  
1984号(毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

### 平和かわら版 平和新聞茨城版

No. 622  
2012.4/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

# “平和盆踊り” を開催します

百里平和委員会 栗又 衛

3月24日（土）、総会を開催しました。今朝、会員を一人増やしてきたよという梅澤会長からの嬉しい報告があり、これで会員は20人となりました。会員が県内全域に散らばる百里平和委員会は、地域平和委員会のような日常的な活動はあまりできませんが、百里基地反対的を絞った活動をしてきました。

23回目となる総会では百里の新たな取り組みとして、夏に「平和盆踊り」を開催することが提案され、開催に向けて準備をすることが決まりました。百里では、冬に300人以上参加する伝統行事である「初午まつり」があり、春には平和農園の田植え交流会、秋には稲刈り交流会が行われています。5年前までは夏に百里ピースキャンプが10年ほど行われていました。平和公園で、平和を考える夏に、みんなが集まりやすいイベントをしたいという声と、矢臼別（北海道）の「平和盆踊り」をベースに考えました。これから主催者をどうするかから準備をスタートしますので、みなさんのご協力をお願いします。

また、基地監視行動を実施することも決まりました。10年以上、平和委員会による全一日の基地監視行動は取り組まれていません。基地問題のスペシャリストの不在が一番の原因ですが、できることから開始したいと考えています。自衛隊機や米軍機の訓練の様子を自分たちの目で確かめないので、いかにも迫力不足であろうと。さらに、騒音測定も実施したいとの声も出ました。20年程前に平和委員会で取り組んだことがあるのですが、以前に比べると騒音計も安価になり使いやすくなっているとのことです。

各団体から平和公園を中心とした基地の案内を依頼されること

## 百里平和委員会：23回目の総会を開催



があります。最近では基地反対同盟員でもある梅澤会長が中心になって引き受けていますが、基地の案内人の養成が必要になっていきます。またそのためのパンフレットなどの作成も必要です。県平和委員会などの協力も仰ぎながら、百里基地反対運動も息長く続けていくことを確認しつつ、総会は3時間に及びました。

### 署名提出に参加：4月11日

「東海原発を廃炉に」署名17万人分（累計）が11日に県知事あてに提出された。11月に5万人分の提出された時、顔を出さなかった知事は「5万人と言う数を重く受け止める」といっていた。別の話には「署名をしているほとんどが茨城県の人だ」と驚いていたともいう。しかし東京出張を理由に今回も顔を出さなかった。茨城の県知事が茨城県民に対して、「国から再稼働の要請があってから考える」などと逃げることは許されない。県民の生活や安全に責任を持つ立場を自覚するなら結論ははっきりしている。私たちは「さよなら原発」の力を緩めずに知事に突きつけていきたい。（事務局長 木村）

## 【シリーズ】 わが街・わか会員

鹿嶋市 / 藤川 充哉さん（鹿行平和委員会）



空襲が厳しくなり、8歳で山口県に疎開、間もない8月6日（1945年）早朝、家の近くから広島の方に巨大な「きのご雲」が出て大騒ぎ……。広島に原爆が投下され（8時15分）、一瞬にして市域13万平方kmが壊滅、15～16万人が死亡、「ピカドン」＝核の恐ろしさを痛感した。続いて、8月9日には長崎にも「ピカドン」が投下され、8月15日天皇の「終戦の詔勅」の録音放送を聞き、戦争が終わったとほっとした。「戦争はイヤだ」「原爆許すまじ」の運動にためらいはなかった。

13年前、「気候温暖、地震なし、田舎暮らし」に誘われ鹿嶋市（大野）へ「終の棲家」で来たたん「東海臨界事故」、「直下地震なし」は「あり」。今度の3・11東日本大震災と福島原発事故で、わが身にも放射能は降りかかり、住まい・食べ物も大変です。転出者も出ていますが、今こそ、「住みよい、住み続けられるまちづくり」がいちだんと大切になっていると思います。

原発は、アメリカの核兵器開発の「かくれ蓑」として（＝核の「平和利用」であり、安全神話を振り撒きながら）使われて来たことが明らかになったいま、「原発ゼロ」の取組みは、「核兵器廃絶」「戦争をしない国」（9条を守る）など「平和」追求の重要な柱として頑張りたい。

## 本棚

2012年3月1日発売 日本ペンクラブ編 『いまこそ私は原発に反対します』（平凡社刊）

定価：1800円＋税 四六略装、総496ページ

手紙、小説、詩、短歌、俳句、批評、エッセイなど52通りの思いと表現を以下のペンクラブの作家が寄せています。

アーサー・ピナード／浅田次郎／あさのあつこ／阿刀田高／天野祐吉／雨宮処凛／磯崎 新／稲畑汀子／太田治子／落合恵子／川村 湊／響田隆史／黒田杏子／玄侑宗久／小谷真理／今野 敏／斎藤純／佐々木 譲／澤地久枝／三宮麻由子／権名 誠／下重 暁子／志茂田景樹／瀬戸内寂聴／高樹のぶ子／高橋千劔破／竹下景子／巽 孝之／谷村志穂／俵 万智／辻井喬／津島佑子／鶴田 静／出久根達郎／中島京子／中村敦夫／新津きよみ／西木正明／野坂昭如／萩尾望都／東 直子／広河隆一／らg 原喜久子／森 詠／森 まゆみ／森 ミドリ／森村誠一／山岸涼子／山田健太／吉岡 忍／若松丈太郎／和合亮一

## 春爛漫 「桜二景」



【水戸市・六反田の六地藏の枝垂桜】



【水戸市・三の丸（旧県庁前）のしだれ桜】